

業界待望!!

新性能を誇る 水系 帯電防止剤

国際特許成分を使用する、ハイテク技術からの産物

アンチスタH[®]

- ★水系で作業者の健康に対して安全(溶剤系の吸気物質が出ない)
- ★引火性が無く安全で保管も容易
- ★水系であって、プラスチックに対して密着する特殊性
(表面接触角が小さい液体)
- ★帯電防止性能に加えて、人には有用な除菌性能があり、環境に貢献する
- ★強力な体積伝播性を持つ塗布剤(塗布面と反対面の無帯電化が可能)

液状1kg、200ccに
加えフォーム状
110ccが登場!
様々な用途で
ご利用いただけます。



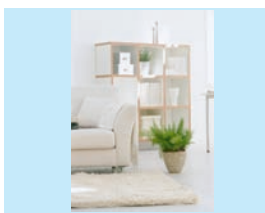
1) アクリル看板の汚れ防止

アクリル看板内側面への塗布で外側面は無帯電化され、ホコリを寄せ付けません。



2) シート面のホコリ防止

塩ビシートの接着前に基材面に塗布してから施工すると、外側面の無帯電化により、ホコリを寄せ付けません。



3) 壁面のホコリ防止

室内ビニルクロス貼の水性ノリに混入し施工した壁面は無帯電化されます。内装材の裏側への塗布で、静電気防止となります。



4) 電子機器の静電防止と除菌

テレビ、パソコン、電話、照明器具等表面の静電気防止と機器の除菌が同時にできます。静電気による弊害を阻止して作業者を保護します。

アンチスタH[®]は、ボロン研究所の新合成技術によってつくられた、高電気伝導性配位結合体を利用した帯電防止剤です。

本製品の最も優れた性能上の特徴は、前もって、静電気防止処理を行う必要のある品物や、今現在帯電して困っている種々の絶縁体に対して、全面処理をしなくても、十分に静電気障害防止機能を持たせることです。また本製品で処理した箇所では、大腸菌その他の有害細菌が顕著に除去されますので、安全衛生面にも大いに貢献します。

■アンチスタH[®]の基本的使用例

1)イオン伝導と電子伝導を利用した除電

帯電荷を処理箇所に全部引きつけて消滅させる。

帯電しているプラスチック、繊維、ガラス等の絶縁体表面に本製品を付けると瞬時に除電されます。

2)無帯電化

処理面は全く静電気を発生させないクリーン面となります。

本製品で塗布した後柔らかい布や紙等で全体的にうすく引き延ばして行くと、良好な無帯電性の製品が出来ます。

3)体積伝播帯電防止効果(処理面と反対面での挙動)

絶縁体のまま、チリ、ホコリを付着させない裏面をつくります。

■アンチスタH[®]の性能

(データ1)

PVCシートの表面固有抵抗(相対湿度との相関)

帯電防止剤	相対湿度[%]				表面固有[Ω]
	20	40	60	80	
空白	1×10 ¹⁴				
A社製ノニオン系	1×10 ¹⁴	1×10 ¹³	1×10 ¹²	1×10 ¹⁰	
B社製カチオン系	1×10 ¹⁴	1×10 ¹¹	1×10 ¹⁰	1×10 ⁹	
アンチスタH	1×10 ¹⁰	1×10 ⁹	1×10 ⁷	1×10 ⁷	

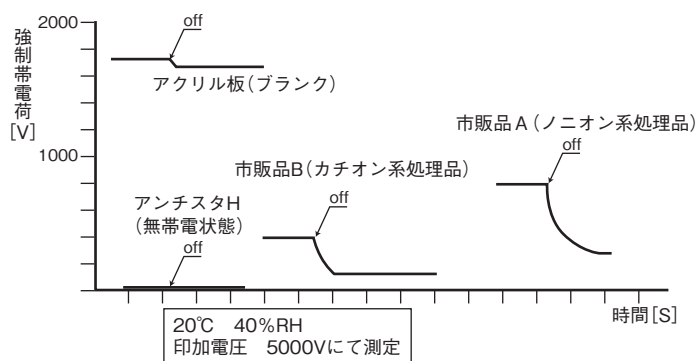
(データ2)

PETフィルムの摩擦帯電性(摩擦時間との相関)

帯電防止剤	5	10	15	20	25	30	←摩擦時間[min]
A社製ノニオン系	120	180	280	330	-	-	
B社製カチオン系	30	80	170	250	-	-	
アンチスタH	<5						

(データ3)

アクリル樹脂板の帯電減衰特性



■アンチスタH[®]の安全性

本品の安全性は、(株)東京環境測定センター等で安全性を確認してありますが、直接皮膚に触れた時には長時間放置せず、水で洗い流してください。

■製造元

株式会社ボロン研究所

<http://boron-labo.co.jp>

問合せ info@boron-labo.co.jp

■販売会社

新興プラスチック株式会社

東京都江東区南砂町1-5-24

Tel 03-3645-8106 Fax 03-3645-5322

<http://www.shinkopla.co.jp>